

事務事業名	子育て短期支援事業		担当	健康福祉部　こども家庭課　家庭相談係	
政策名	2	「笑顔づくり」～安心と元気アップ!～	施策名	1	子育て支援の充実
成果指標	名称		単位	5　年度実績	
	不安が軽減が図れた世帯の割合		%	100	
事業概要	保護者の疾病等その他の理由により家庭において養育することが一時的に困難となった場合に、児童養護施設等において一定期間、養育・保護を行うことにより、これらの児童及びその家庭の福祉の向上を図る。国1/3・県1/3の補助となる。 (利用料金)※1日あたりの料金 ・2歳未満児　宇都宮乳児院　10,700円、児童養護施設（養徳園・氏家養護園）11,000円 ・2歳以上児　宇都宮乳児院　5,500円、児童養護施設（あかつき寮・養徳園・氏家養護園）5,600円、ファミリーホーム（こころの家）6,060円 (利用者負担額)※2割負担 ・2歳未満児　宇都宮乳児院　2,140円、児童養護施設（あかつき寮・養徳園・氏家養護園）2,200円 ・2歳以上児　宇都宮乳児院　1,100円、児童養護施設（あかつき寮・養徳園・氏家養護園）1,120円、ファミリーホーム（こころの家）1,212円 (低所得者に対する軽減措置) 生活保護法による被保護世帯及び市民税非課税世帯又は市長がこれに準ずると認めた世帯については、利用者負担額を免除する。				
5　年度 実績・成果・課題	【令和5年度利用実績】 利用者延人数　10人 利用日数　25日 利用者実人数　5人 利用実世帯数　4世帯 1世帯当たりの利用日数（利用日数÷利用世帯数）　6日 【成果】 新規利用世帯が増えた。利用者に対し、不安軽減が図られ、子どもが安心して生まれ育つ環境が作り出された。また、虐待防止につながっている。 【課題】 子育て短期支援事業について、市民に対して広く広報啓発に努める。 受託施設と連携して、利用希望する者が利用できるよう調整していく。				
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】				